

# 道の駅あつみ移転整備事業 住民ワークショップ

## 第1回 開催レポート

日時：2024年6月19日(水) 19時～21時

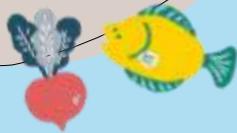
会場：温海ふれあいセンター

参加者：36名（地域住民、観光関係者、農林水産業関係者、保育関係者、子育て世代、行政関係者等）

主催：株式会社 夕陽コミュニティ 共催：鶴岡市(温海庁舎・建設部都市計画課)

### WSテーマ

- ① 周辺地域と道の駅をつなぐ
- ② 地域との関わり
- ③ 道の駅で遊ぶ
- ④ どこから、どんな人を
- ⑤ どこで何をしてほしい
- ⑥ 何を食べさせたい



主催者(株)夕陽コミュニティから事業概要の説明やイメージ共有を行った後は参加者主体のワークショップを実施！

グループごとに6つのテーマについてアイデアを出し合いました。



全3回のうちの初回  
事業説明やパースをもとに、皆さんとワクワクを共有することができました



地域の様々な方にご参加いただき活発なワークショップになりました！



あそびコンテンツのアイデアが多かったのは、あつみの自然や景観を活用したもの！

川遊びや魚などの生き物とのふれあい、五感を使って遊びながら学ぶ体験など、ユニークなアイデアがたくさん出されました。

屋外広場に対しては、大型すべり台やアスレチックなどの遊具やピクニックエリアのアイデア、イベントの提案など、付箋びっしり！夢が広がる～！



食に関するコンテンツのアイデアとしては、焼畑あつまかぶなどの在来作物の活用や、地元でしか食べられていない希少な魚を普及させる工夫や食育につながるアイデアも！

様々な分野で活躍する皆さんならではの視点で、ワイワイ楽しいワークショップになりました。



グループ内でシェアした意見をまとめ、6グループそれぞれの発表！

どのアイデアも、地域を思う気持ちに溢れていました。

今回交わされた意見やいただいた貴重なアイデア、そして皆さんとのつながりやアツイ思いを、今後の事業推進に活かしてまいります。

地域の皆さま、ありがとうございました！



次回 第2回の開催は  
7月10日(水)です ▶

# 道の駅あつみ移転整備事業 住民ワークショップ

## 第2回 開催レポート

日 時： 2024年7月10日(水) 19時～21時

会 場： 温海ふれあいセンター

参加者： 34名（地域住民、観光関係者、農林水産業関係者、保育関係者、子育て世代、行政関係者 等）

主 催： 株式会社 夕陽コミュニティ 共 催： 鶴岡市(温海庁舎・建設部都市計画課)

### WSテーマ

#### ① 利用者目線

「こんな道の駅になったら何度でも行ってみたいな」

#### ② おもてなし目線

「こんな道の駅になったら大勢来てくれるんじゃないかな」



第1回開催後に参加者の皆さんより提出いただいた「あなたの良いと思う地域の写真」を共有し、主催者より平面計画案を説明。

今回は2つのテーマに沿ってグループごとにアイデアを出し合いました。

温海地域に因んだ皆さんのお気に入り写真！こんなにたくさん集まりました！美しい夕陽、海や川で遊ぶ子どもたちの笑顔、お祭り風景、山海の幸、浴衣姿に下駄の音が聞こえてきそうなあつみ温泉の光景・・・お互いに紹介し合うことで、共感が生まれたり新たな発見があったり、有意義な時間となりました。どの写真も、地域で守っていききたい宝物が納まった1枚でした。

#### ① 利用者目線

定番と季節毎の商品展開、ローカルフードや四季を感じるお食事などのメニュー展開のほか、スーパーやお土産屋さんとは差別化された商品展開や、プラスαの楽しめる工夫が施された施設、季節ごとのイベントや体験メニューの充実、子どもが夢中になる遊び場・・・など、リピートしたくなるポイントについてアイデア出し！

#### ② おもてなし目線

スタッフはもちろん地域全体で歓迎する雰囲気づくり、常に清潔な施設、インフォメーションの充実、商品の鮮度管理、利用者特典・・・など、幅広いアイデアが出されました！



グループで出たアイデアを全体で共有

一人ひとりが、お客さんとして道の駅を利用するイメージ、また逆の立場としてお客様をお迎えするイメージを描き、より実践的なワークショップになりました。

次回 第3回の開催は  
8月7日(水)です ▶

# 道の駅あつみ移転整備事業 住民ワークショップ

## 第3回 開催レポート

日時：2024年8月7日(水) 19時～21時

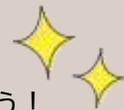
会場：温海ふれあいセンター

参加者：30名（地域住民、観光関係者、農林水産業関係者、保育関係者、子育て世代、行政関係者等）

主催：株式会社 夕陽コミュニティ 共催：鶴岡市(温海庁舎・建設部都市計画課)

### WSテーマ

- ① まとめビデオをみての感想や意見
- ② 新しい道の駅あつみや温海地域の10年度をイメージしてみよう！



第2回WSで提示された意見のまとめ作業を行った後、未来予想図動画を視聴。  
集大成となる今回は、新しい道の駅を中心とした地域の未来について思いを共有しました。



これまでのWSを振り返り、日頃から地域に関わる皆さんならではの感想やご意見をいただきました。

自然環境への配慮や災害時の対応について、産直品販売の工夫など、今後の検討課題もみえてきました。

これらを解決しより良い施設になるよう、引き続き地域の皆さんのお声をいただきたいと考えています！

### 道の駅あつみの10年後は…？

テレビ取材がひっきりなしにきている、地域の誇りになっている、商品を出すために事業をはじめの人が増えている、外国人旅行客で賑わう、孫が生まれて大型遊具で遊んでいたい！などの展望を語り合いました。

### 温海地域の10年後は…？

オフグリッドに近づく、人口は減っても温海が大好きな人達で溢れている、豊かな自然と伝統は継承されている、DXが進んで担い手不足などが解消される！などの意見が出されました。将来の地域の暮らしや営みについても想像を巡らせることで、今やるべきことを改めて考える機会になったのではないのでしょうか。



### 最後に記念撮影☆

全3回に渡るワークショップ、お疲れ様でした。

開業まで約2年半！

新しい道の駅が地域の魅力を高め交流を加速させる拠点となるよう、また地域の皆さまの活躍が光る場となるよう、ワークショップでのアイデアやご意見を活かし準備を進めてまいります。

今後ともよろしく願いいたします！



# 屋外広場ワークショップ 開催レポート

日時：2025年1月23日(木) 13時～16時

会場：鶴岡市役所 別棟和室

参加者：12名 鶴岡市・夕陽コミュニティ(設計担当・運営担当)・地域関係者

主催：株式会社 夕陽コミュニティ



新たな道の駅あつみのあそびの空間を魅力的なものにするため、広場設計業務に活かすべく、屋外広場にスポットを当てたワークショップを開催。設計や運営の担当者に地域関係者や市の子育てに関わる担当者を変え、多くの親子に楽しんでもらうための要素を分析し、地域との関連やゾーニングについて考えました。

## テーマ 大型屋外遊具のある子どもの遊び場「親子3代家族連れで楽しめる道の駅」

### STEP① キーワードの拾い出し・分析

ベース資料をもとに共通キーワードの拾い出しとアイデア出し

### STEP② 整理・絞り込み

道の駅あつみへの適合を考える。地域や自然環境との親和性・関係性

### STEP③ 落とし込み

ゾーニング・遊具配置・ソフトの展開を考える



## 4つのテーマ ○自然、○食、○遊び、○景観

○自然…温泉、温浴 季節に応じたシカケ

○景観…SNS映え 「行ってきましたよという目的地化」

○遊び…オリジナリティがあってここでしかできない遊び

○食… オリジナリティがあってここでしか食べれないもの（例:シーフードBBQ）

(1班) 地主、中村、本間仁、長澤



## 4つのテーマ

○思いでに残る観光体験…

○過海の自然との調和… 花畑 季節ごとに かわ 小さな水族館、

○ほかにないダイナミックな遊び場の提供…大型遊具 プランコ（障害者）サイクリング、

○親もうれしい便利な空間…雨の日遊べる サウナ 学びをとおして何かできる 鼠ヶ間駅からも歩いてこれる JRからの徒歩や車でも来れる道の駅

○課題…冬をどうするか。 風がつよい。 雪アソビができる機能

(2班) 遠藤、岡本、小松、麻由子



## 7テーマ

○癒されにおとずれる… 道路休憩施設機能 休みにくる 四季を彩る植物、

○テーマ性コンセプトがしっかりある…またいきたい 没入感

○ボリューム感がある…

○世代別、三世代、季節別が意識されたもの…彩のある施設

○いつもなにかやっている…いつもイベントをお

○ブレのないコンセプト…

○道の駅たけど道の駅じゃない機能…

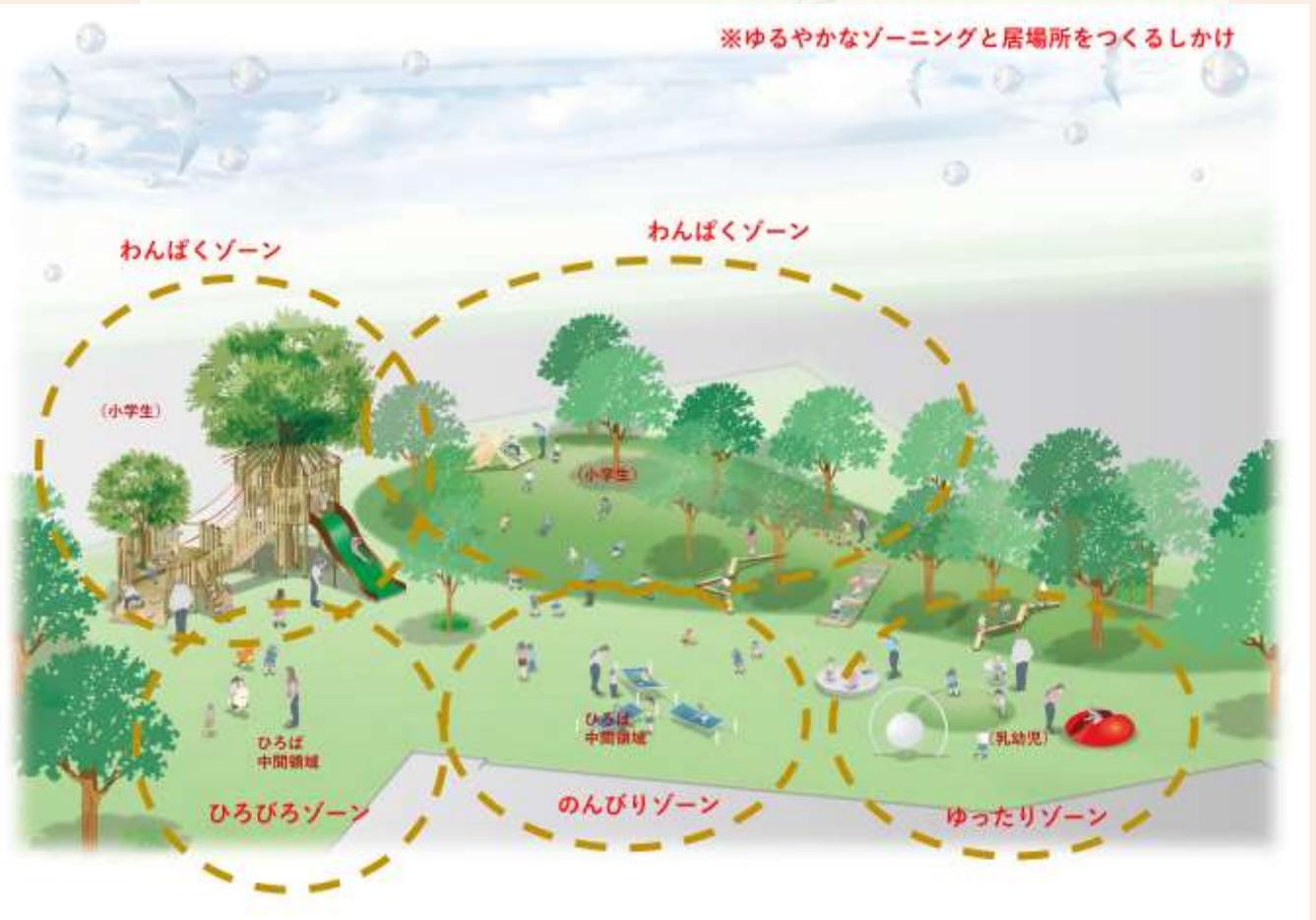
(3班) 菅原、叶野、橋本



# ゾーニングイメージ



※ゆるやかなゾーニングと居場所をつくるしかけ





● 鼠ヶ関川親水広場イメージの説明



鼠ヶ関川親水広場 イメージ

小学校中学年～高学年 向け  
地形を活かしたプレイウォール、ドッグラン  
他、BBQエリアなどを計画中



● 屋外広場イメージの説明

Concept **あつみの海と森**

R7.5.16 温海地域保育園説明資料

動物遊戯ゾーン イメージ図 2

動物遊戯ゾーン イメージ図 1

動物遊戯ゾーン イメージ図 3

屋外広場 イメージ

園児～小学校低学年 向け

自然循環をテーマに地域の特徴をモチーフにしたユーモラスな遊具  
この空間をテーマとした絵本の制作を計画中

※見視点のイメージです。今後の計画によって変更になる可能性があります。

# 新道の駅あつみ あそび空間アンケート 集計結果

## 【アンケート調査の実施】

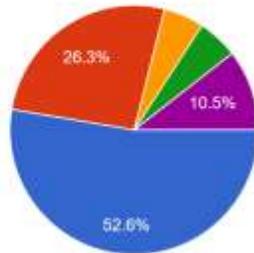
対象: 温海地域 子育て世代保護者、保育関係者 他 (5.16保育園説明会時アンケート依頼)

期間: 2025年5月16日(金)~5月25日(日) 10日間

回答数: 19件/65名 (回答率29.2%)

### 1. ご自身について

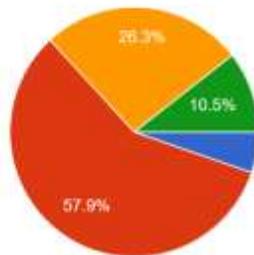
19件の回答



● お子さんのお母さん	10人
● お子さんのお父さん	5人
● お子さんの祖父母	1人
● お子さんの祖父母以外の家族	1人
● 保育関係者	2人

### 2. ご自身の年齢層

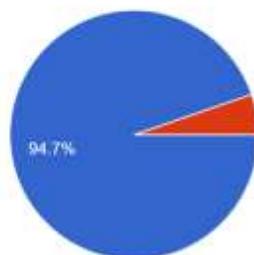
19件の回答



● 20代	1人
● 30代	11人
● 40代	5人
● 50代以上	2人

### 3. お住まい

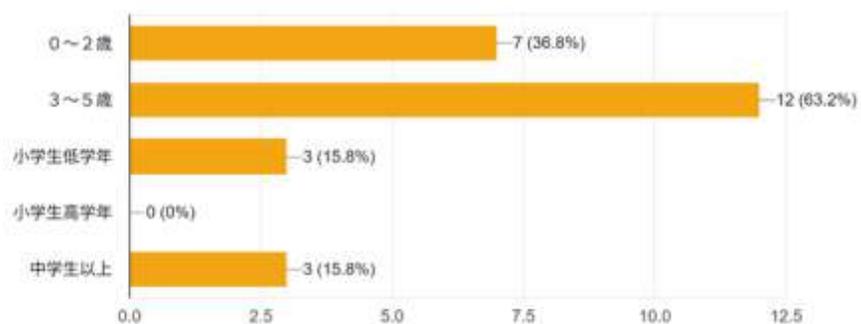
19件の回答



● 温海地域	18人
● 鶴岡市(温海地域以外)	1人
● 村上市	0人

### 4. お子さんの年齢 (複数選択可)

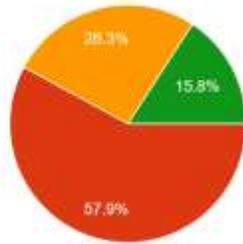
19件の回答



## ◆ 新道の駅の屋外広場について

5.ご自身にとって「子どもを連れて行きたいところ」とはどのようなところですか？一番近いものをお選びください。

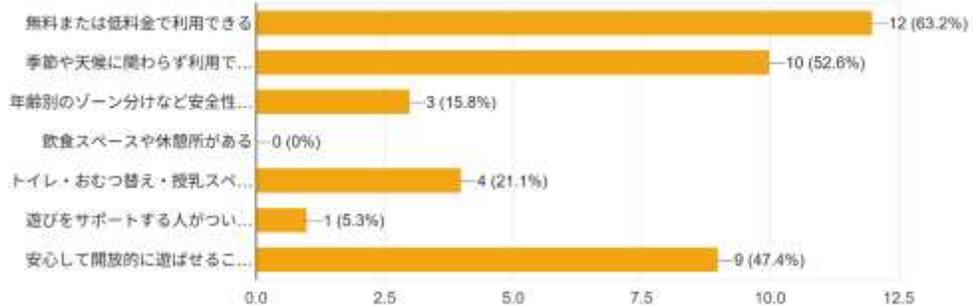
19件の回答



わいわい 賑やかなところ	0人
わくわく 好奇心をくすぐるところ	11人
うきうき 心躍るところ	5人
ゆったり 落ち着けるところ	3人
じっくり 集中できるところ	0人

6.「子どもを連れていきたいところ」とはどのようなサービスや設備があるところですか？(2つまで選択)

19件の回答



7. お子さんが好きな遊び、夢中になる遊びはどんなことですか？(記述式)

### 屋外あそび

- ・複合遊具 (すべり台など) 4
- ・滑り台 3
- ・ジャングルジム 3
- ・ブランコ 2
- ・鉄棒 1
- ・うんてい 1
- ・かけっこ 1
- ・ストライダー 1

### 屋内あそび

- ・おままごと 3
- ・ブロック 2
- ・室内ランニング 1
- ・パズル 1
- ・粘土遊び 1
- ・絵本 1

### 共通

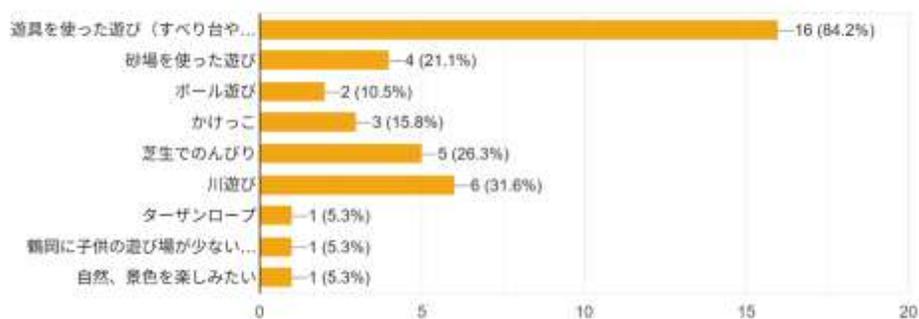
- ・トランポリン 2
- ・ボルダリング 1
- ・縄跳び 1
- ・ボール遊び 1
- ・砂場遊び 1
- ・おもいっきりカラダを使って遊ぶこと 1
- ・ちょっとだけ難しくチャレンジ精神がくすぐられること 1

8. お子さんを「安心して遊ばせたい」と思うのはどんなところですか？（記述式）

- ・死角がない（大人の目の届く範囲で遊べる）ところ 4
- ・人が混みあっていないところ 3
- ・遊び場と車道が区画されているところ 2
- ・天気や季節に関係なく遊べる場所 2
- ・川など危ないところから離れている環境 2
- ・安全な遊具があるところ 2
- ・室内からモニター監視 1
- ・転んだりしてもあまり怪我しないところ 1

9. 新道の駅の屋外広場ではどのような遊び方をしたいですか？（2つまで選択）

19件の回答



10. 広場を活用して「こんな遊び方をしたい」「こんなことをしてみたい」という希望があれば教えてください。（記述式）

- ・悪天候でも走り回れる
- ・ピクニックのようにお弁当など食べられるちょっと屋根がある場所がいくつかあるといい
- ・季節に合ったイベント
- ・水遊び（噴水みたいな）
- ・夏は水の噴出があり水遊びが出来る。はたらく車大集合イベント、キッチンカー大集合イベント。ただ広い広場で走り回る。
- ・屋外トランポリン
- ・噴水水遊び
- ・水遊びがしたい
- ・地面から出てくる噴水で水浴び
- ・自動で沢山出て来るシャボン玉
- ・シャボン玉
- ・ゴーカート、テニス、野球、バレー
- ・光ヶ丘のアスレチックコースのように、すべり台や飛び石、丸太渡りなど様々な遊具があったら楽しい
- ・ロッククライミング
- ・パルクールとまではいなくても、広さを利用した鬼ごっこ的な

## ◆ 新道の駅に期待すること

11. 道の駅に「あったらうれしい」と思う設備やサービスは何ですか？（記述式）

- ・フードコート
- ・動物とふれあえる場所
- ・室内遊び場
- ・さくっと寄れるカフェ
- ・温泉とパン屋さん
- ・大人もくつろげる空間
- ・自家用車で一泊できるような駐車スペース
- ・産直
- ・室内のキッズスペース、パン屋さん
- ・パン屋
- ・屋根のあるベンチ
- ・子供用トイレ
- ・常に清潔なトイレ
- ・見守り日陰
- ・子供と一緒に入れる【綺麗】なトイレ
- ・素朴でも安くで美味しいうどんが1品でもあれば大繁盛する。地域の食材を使ったソフトクリームなど種類豊富にあると大変喜ばれる。「鶴岡唯一の」「鶴岡最大級の」「ここでしか無い」何かを作ってほしい。
- ・長距離運転の疲れを癒すヒーリングスペース。例えば、有料のマッサージ機、あつみ温泉の源泉を利用した足湯・手湯など。
- ・リフレッシュ効果のある香りに特化したブース。あつみバラ園の満開時の巨大写真パネルを『香りのブースの壁面に展示し薔薇のアロマを焚き一年中あつみバラ園の満開時の様子を再現など。シナの花・山菜・赤かぶ等のあつみの山に関する写真パネルを飾った香りのブースでは森林浴をイメージしたアロマ、鼠ヶ関の海・夕陽・港・ヨット・魚等の写真パネルのブースではマリネ系のアロマを香らせるなど。

12. フードメニューで「キッズメニューにあったらいいな」と思うものがあれば教えてください。（記述式）

- ・フライドポテト、唐揚げ、アイス、ハンバーガー、フランクフルト、ドーナツ、パン
- ・お子様うどん
- ・ドーナツセット
- ・あつみっぼいお子様ランチ
- ・お子様ランチ
- ・麺類、離乳食
- ・鼠ヶ関で獲れる魚介類を模った米粉パン
- ・鼠ヶ関の魚を小さい子供にも気軽に食べて貰いたいので、魚のすり身を使った『つくね棒』のような物や、すり身を使ったハンバーグ入りのハンバーガー、すり身で作ったお魚ナゲットなど
- ・サンドイッチなど
- ・小さめおにぎりやパンなど手軽に食べられるもの
- ・おにぎり、カレー、ラーメン、ミニサイズのデザート(プリンなど)
- ・パンケーキ、うどん、おにぎり
- ・ソフトクリーム
- ・メニューもですが、色んな種類で量が少ないのが欲しいです

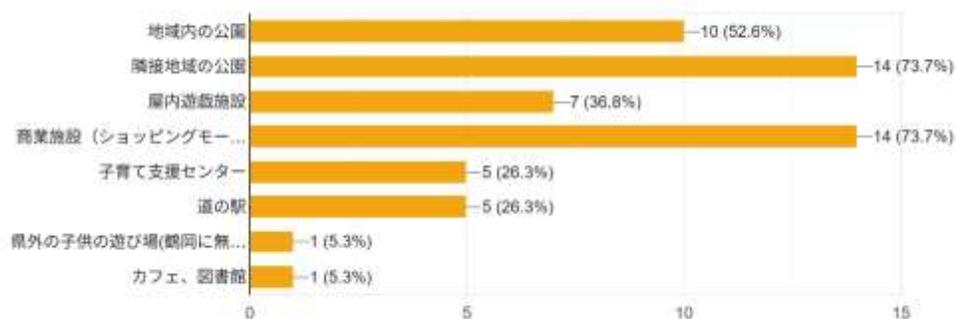
13. お子さんやご家族で「道の駅でこんな体験ができればいいな」と思うことがあれば教えてください。（例：地元の食体験、ワークショップなど）

- ・魚掴み取り 魚、水生生物に触れる体験
- ・一流の芸能人と会える
- ・釣り堀、魚つかみ取り、シーグラスや貝がらを使ったアクセサリーづくり
- ・はたらく車大集合、キッチンカー大集合
- ・その地域でしか出来ない体験
- ・当て物・くじ引き等があるプチ縁日+駄菓子コーナーの様な子供のお小遣いでも購入出来る物があるコーナーがあるといい。（近年現金離れが進んでいるのと、地域に昔あった様な駄菓子屋を売っているような商店が無くなっていることから、子供に現金でお小遣いを渡しその中から自分で計算して物を買う事を覚えて欲しい。）
- ・野菜の栽培や収穫など
- ・釣り遊び、その土地の歴史を知りたい
- ・温海だったらそば打ち体験、しな織体験、イカの一晩干し体験など、その地域で盛んなことや美味しいもの、工芸品などの体験が出来たら楽しいと思います。
- ・パンフェス、ラーメンフェス
- ・モノづくり
- ・職業体験

#### ◆ お子さんとのお出かけについて

14. お子さんと一緒に遊びに行く場所はどこが多いですか？（複数選択可）

19件の回答



15. 上記14で選択した場所の中で、具体的な場所があれば教えてください。（○○公園 など）

##### 鶴岡市内

- ・西部公園（美咲公園） 6
- ・中央児童館 1
- ・小真木原の公園 1

##### 酒田市・三川町

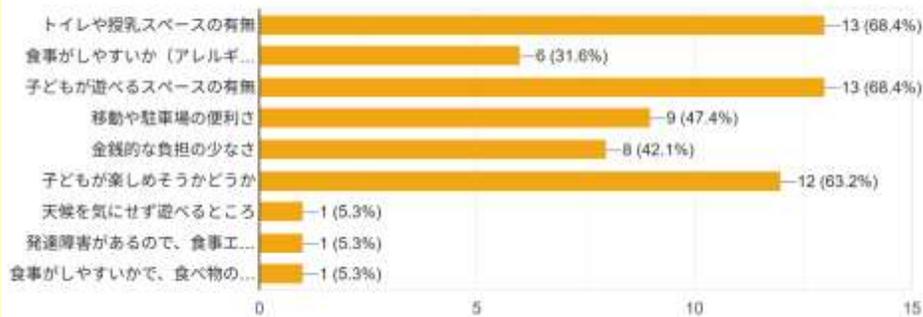
- ・庄内空港緑地公園 1
- ・飯森山公園 1
- ・いろり火の里わんぱく広場 1
- ・テオトル 1
- ・イオンモール三川 1

##### その他

- ・げんキッズ（天童市） 1
- ・山の下みなとランド（新潟市） 1
- ・白鳥公園（胎内市） 1
- ・仙台アンパンマンミュージアム（仙台市） 1
- ・うみの杜水族館の前の公園（高砂中央公園）（仙台市） 1
- ・道の駅象潟「ねむの丘」（にかほ市） 1

## 16. お子さんと出かけるときに気になるポイントは？（複数選択可）

19件の回答



17. 「こんな施設・サービスが地域にもっとあれば助かる」と思うことがあれば教えてください。

（記述式）

- ・お年寄りもゆっくり子どもたちと遊べる施設
- ・子どもが身体いっぱい動かせる施設
- ・屋内遊戯施設
- ・温泉施設
- ・産直 地元民は優先や何か特典がほしい
- ・テイクアウト専門のコーヒースタンド
- ・地元食材を使った手作りのお惣菜・お弁当屋さん
- ・託児所、シッター
- ・ウーバーイーツ
- ・小児科
- ・屋内で遊べる施設があったらとても嬉しいです
- ・日帰り温泉施設、ジム
- ・図書館
- ・公園
- ・早田の広場のブランコが無くなりました。遊具が無さすぎ。

18. 新道の駅あつみに関することで、ご意見やご要望などがあれば自由にご記入ください。

（記述式）

- ・遊具とフードコートができてほしいです 地域の方が無料で遊べる場所がほしいです
- ・天気が良くても風が強いのですが何か対策は、考えていますか？
- ・年齢関係なく室内で遊べる場所にして欲しい
- ・安くて美味しいうどんをお願いします。
- ・観光客をうまく取り込めないと少子化で採算とれないと思います。
- ・新しい道の駅ができて遊び場も出来ることにワクワクしていますが、以前から345号から国道7号へ出るのが非常に辛い。道の駅が出来れば交通量が増え辛い状況に拍車がかかるのではないかと心配しています。信号をつけるか何か対策をしてほしいです。
- ・現道の駅あつみの接客接遇をぜひ改善して欲しい。新道の駅では、年配のスタッフこそ清潔感とトレンドを意識したオシャレな制服を身につけて接客スキルを上げて県内外からのお客様を気持ち良くお迎えして頂きたいと思う。  
鼠ヶ関・あつみ地域のこれからを盛り上げて行く為にも、道の駅スタッフ、地域住民皆で町の印象を今まで以上により良くして行きたいと思っている！
- ・楽しみにしています！頑張ってください
- ・浮浪者や無法者は一掃できるようにしてほしい

アンケートのご協力ありがとうございました

# 道の駅あつみ移転整備事業 屋外広場 設計ワークショップ 開催レポート

日時：2025年6月2日(月) 14時30分～17時

会場：鶴岡市温海庁舎

参加者：14名

鶴岡市・夕陽コミュニティ(設計担当・運営担当)・地域関係NPO団体・地域保育施設・協力者

広場設計の最終調整に向け、実際の模型を用いて広場活用の最適化を図るための検討を行いました。

利用者の安全性・回遊性・景観・導線などを総合的に考慮すべく、子どもに関わる活動を行う地域のNPO法人や鶴岡市こどもの遊び場に関する協議会の委員、地域の保育関係者を交え、多角的な視点で意見交換を行いました。



**検討内容**

- 広場のバランス・居心地・つながりを考慮した、プラスαのアイデア・工夫
- 多様な視点でみた、広場活用の可能性

## ● コンセプトの共有

まずは屋外広場を設計する上で設定したコンセプトを共有しました。温海地域の暮らしの中で大切にしてきた自然との共生や人とのつながりを、遊びながら感じることができる空間に！ここで遊んでくれる親子の姿を想像しながら・・・



## 道の駅あつみ 屋外プレイフィールド コンセプト

### ともに支えあう、あつみの海と森

海と森 人と人 生き物と人間

#### ●概要

テーマ：あつみの山海が生む自然循環～命をいただく感謝と自然に対する畏敬～家族で思いを巡らせる遊びの空間～  
デザイン：あつみの海と森にすむなかまたち  
・ストーリー性のある空間  
・自然とのつながりを表現した遊び場  
・だれをも包み込むインクルーシブな空間  
・わくわくする世界への没入感を高めるアースカラーを基調とした空間  
・居心地の良さ、親しみやすさや愛着が感じられる空間



#### ●ゾーニング

「子どもまんなか」で多世代が多様に遊べるゾーニング  
「動」と「静」の空間によるゾーニング

#### ●主要なメッセージ

自然循環の重要性：海と森の保全を通じた持続可能な生活  
地域文化の尊重：地元の文化や特産品をモチーフとした動植物やオブジェの有るユニークな遊具

#### ●対象者に向けたメッセージ

幼児…親しみながら、思いきり楽しんでほしい  
小学校低学年…あつみの海や山を身近に感じてほしい  
小学校高学年…あつみの海と森のつながりに関心を持ち、学ぶきっかけにしてほしい  
親や祖父母…私たちと自然とのつながりや、未来へ受け継ぐ大切さについて、子どもと話すきっかけにしてほしい



## 屋外ひろば計画

### 自然循環・食物連鎖をテーマとして遊びを展開するひろば

食物連鎖の樹木に囲まれた  
こどもの海、森、せかい、をつくる  
ちょっと遠くせかいに入り込んでしまふような  
ワクワク感も感じられる場所に



### ● 配置計画の説明

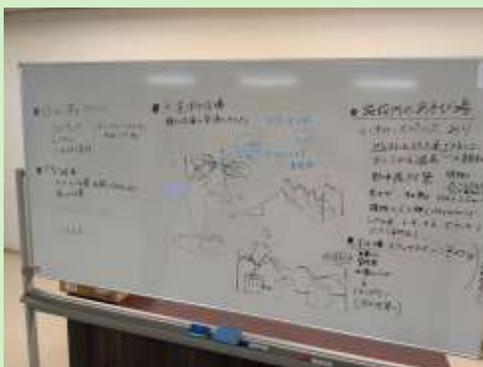
これまでいただいたご意見やアイデアをもとに、設計担当・運営担当・遊具メーカーさんなどと協議を重ねてできてきた、遊具や配置の検討案。これをもとに、さらに様々な視点でブラッシュアップ！



### ● 模型を用いたブレインストーミング

広場の1/200模型を使用。空間イメージがしやすく、平面図だけではわからなかった部分が見えてきます。ここに14人の目が加わることで、より多くの気づきとアイデアが出てきます。

安心して遊べる場所にするには？駅舎からの導線はどう？国道や駐車場からの見え方は？熱中症対策もできるといい！こんな樹木にはどう？これをプラスしたらもっと楽しくなりそう！・・・発展的な意見が交わされました。終始ワイワイ和やかな雰囲気で行われたワークショップでしたが、皆さんの真剣な眼差しには、未来を担う子どもたちへの思いが溢れていました。



構想から実現へ・・・！  
広場設計はよいよ大詰め。今回のワークショップでの収穫を広場設計そして運営にも活かしてまいります！

